

こんな人を求めています!

心理学に関する  
専門性を有する人

異なる分野の人たちと  
連携・協力して  
仕事ができる人

再犯・再非行の防止や  
立ち直りの支援に  
携わることのできる人

### 待遇など

心理技官を専門家として育成するための  
充実した研修・指導体制は、国家資格  
「公認心理師」の受験資格が得られる  
『実務経験プログラム』として認定されています。

公安職として一般の国家公務員より  
約 12% 高い給与水準となります。  
基本給以外に各種手当が支給されます。  
宿舎：勤務地に近く原則無料

心理技官のことを  
もっと知りたい方へ



矯正職員  
採用広報  
ホームページ

採用試験について  
知りたい方へ



法務省専門職員  
採用試験  
ホームページ

インターンシップについて  
知りたい方へ



法務省人間科学系  
インターンシップ  
ホームページ

# 心理 技官

人を支え、  
思いやる仕事です。

心理技官(矯正心理専門職)になろう!



# 人を支え、 思いやる仕事です。

## 少年鑑別所での役割

少年鑑別所での役割には、「鑑別」と「地域援助」の2つの柱があります。

### 鑑別

少年鑑別所では、非行をした少年・少女に対して、面接やいろいろな心理検査を行います。それによって、知能や性格などの特徴、家庭環境や交友関係などの課題を含めて、非行に至った原因や、今後、それらを改善していくために役立つ方針を明らかにします。また、家庭裁判所の審判決定によって少年院に送致された少年・少女や、保護観察処分となった少年・少女にも、専門的なアセスメント機能を活用して、継続的に関わっています。



鑑別面接

### 地域援助

法務少年支援センター（少年鑑別所）では、地域社会の中で、非行や犯罪の防止に貢献するため、一般の方からの心理相談に応じています。また、学校などの関係機関と連携した非行防止や青少年の健全育成のための活動にも積極的に取り組んでいます。



心理相談

※相談者役も職員です

## 心理技官（矯正心理専門職）ってどんな仕事？

非行や犯罪の要因を調べ、立ち直りの為の道筋を探り、更生に向けたプランを立てる心理学のエキスパートです。その知見を役立てることは、再犯を防ぎ、新たな被害者を生み出させないための第一歩です。心理技官は、その専門性を発揮して幅広く活躍しています。

## 刑務所や少年院などでの役割

### 刑務所など

刑務所や拘置所などでは、受刑者の改善更生に役立てるため、面接やいろいろな心理検査を行います。それによって、犯罪に至った原因や、今後、それらを改善していくために役立つ方針を明らかにします。また、再犯防止のための様々な指導プログラムを実施したり、受刑者に対するカウンセリングを行ったりすることもあります。



改善指導プログラム

### 少年院

少年院では、一人ひとりの少年・少女についての個別の教育計画を策定したり、再非行防止のための様々な指導プログラムを実施したりしています。



ケースカンファレンス

## 心理技官の やりがいとは？

これまでに学んだ心理学の知識や技術を実践の場に応用し、ひとりひとりの人に向き合って、最適な道を見つけ出す仕事。それは、人が立ち直るきっかけを作り、そっと背中を押すことで、人に影響を与える責任もありますが、他では得られない大きなやりがいがあります。真剣に人のことを考えられる人になってほしい仕事です。

## 先輩の声

相手が、今まで自分が経験をしたことのないような話を聞かせてくれて、その子の人生をのぞかせてもらえるようで、新鮮に感じる興味深い仕事。

採用3年目 / 20代女性

やりがいは、相手を理解して、いい処遇につなげるところ。そしてそれを人に伝えて、それからどうなったかフィードバックがもらえます。特に、少年鑑別所や少年院では、変わっていく様子が見られますし、大人でも、カウンセリング中にそういったところが見られることもあります。

採用6年目 / 30代男性

気遣いと協調性は必要です。施設の中では異業種が働いていて、それぞれに役割があって、協力したり意見を交わしあったり、かかわりあってやっています。自分の仕事を説明して理解を得ながら、相手の仕事を理解していけばうまくやれると思います。

採用10年目 / 30代女性

一瞬のところで出会って、人生をぎゅっとまとめて見ることができ、その人生に関わって、その責任を負わせてくれるすごい仕事。つらいときもあるけど、大切なのは、仕事が面白いと思えるかどうか。司法臨床の仕事は誰かがやらなければならないが、それを“自分でやる”のか“誰かがやる”と考えるかだけ。

採用22年目 / 40代女性

## Career Plan...

### 01 みんなで研修

採用施設での基本研修の後、矯正研修所に入所して研修を受けます。そこで多くの同期と一緒に心理技官としての基礎を学びます。

### 02 現場で実践力を磨く

研修修了後は、OJTで学んでいきます。約2年間、スーパーバイズを受けながらケースを担当し、非行・犯罪臨床について教わります。はじめのうちは、1ケースずつ丁寧に。徐々に複数のケースを同時に担当するようになります。

### 03 スキルアップを目指す

採用1年目の研修のほかに、採用5年目には専門性を向上させるための研修、採用10年目にはさらに高度な専門的知識や技能を学ぶための研修があります。また、近隣施設を含めて、職場での勉強会や研究会も数多く行われています。

## 新しい活躍の場！

2019年4月に矯正研修所に新設された「効果検証センター」でも、心理技官が勤務しています。効果検証センターでは、「再犯防止」という視点で、刑務所や少年院で行われている様々な処遇や教育、指導プログラム、鑑別などに関する効果検証をしています。さらに、アセスメントツールや指導プログラムの開発・維持管理のための体系的な研究なども行っています。



研究発表